

国中整中技防技交流第13号  
平成26年9月10日

中国地方建設技術開発交流会実行委員会 委員  
(一社)日本建設機械施工協会 中国支部 支部長 様

中国地方建設技術開発交流会  
実行委員長  
[中国地方整備局 中国技術事務所長]

平成26年度「中国地方建設技術開発交流会」開催の御案内

初秋の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素より、国土交通行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
標記につきまして、平成26年度中国地方建設技術開発交流会のプログラムが決定致しましたので、関係者への周知、また積極的なご聴講をお願いします。

- 開催詳細 別紙 プログラムのとおり
- 聴講申込 当日会場受付で申込をお願いします。
- 入場料 無料
- その他 多くの方に聴講していただけるように、関係部署への情報提供を、お願いいたします。

《問い合わせ先》

〒736-0082 広島県広島市安芸区船越南 2-8-1

国土交通省 中国技術事務所

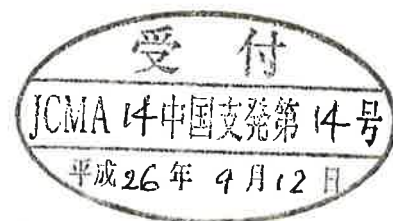
防災・技術課長 牛尾 (内線 311)

技術係長 榊田 (内線 314)

技術係 小倉 (内線 313)

【実行委員会事務局 mail】 kouryukai-chugoku@cgr.mlit.go.jp

TEL 082-822-2340(代表) FAX 082-823-9706





# 中国地方建設技術開発交流会

## 2014 鳥取県会場



安心・安全な社会を目指して  
～社会資本の老朽化対策  
及び防災・減災への取り組み～



開催日：平成26年11月6日(木) 場所：倉吉未来中心 小ホール  
入場無料 事前申し込み不要 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5

### タイムスケジュール

13:00	開会挨拶	鳥取県県土整備部 次長 山口 真司
13:05	基調講演	
	「自助・共助強化に向けた地域防災活動に関する提案」	鳥取大学大学院工学研究科 教授 杢見 吉晴
13:55	休憩	
14:05	「想定を超える豪雨の想定」	鳥取大学工学研究科 准教授 矢島 啓
14:30	「国道178号(岩美道路)の整備について(仮称)」	鳥取県鳥取県土整備事務所山陰道・岩美道路推進室 土木技師 大西 教文
14:55	「非整形供試体強度インデックスを利用した落石・崩落ハザード推定技術の構築」	鳥取大学大学院工学研究科 教授 西村 強
15:20	休憩	
15:30	「産業廃棄物の発生を抑制した既設のり面構造物(吹付モルタル)の補修技術」	ライト工業(株)西日本支社 歳藤 修一
15:55	「橋梁等構造物の点検用ロボットカメラ」	三井住友建設(株) 土木本部 土木リニューアル推進室 藤原 保久
16:20	「ゴム粒子を使用した新たな凍結抑制舗装『アイストッパー』薄層凍結抑制舗装」	大林道路(株)中国支店工事部エンジニアリング課 井手 義勝
16:45	「現場支援 フィールドネット(仮称)」	(株)建設システム西日本支社 情報化施工支援グループ 高木 啓
17:10	閉会挨拶	国土交通省中国技術事務所 秋山 良壮



主催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会 構成団体  
鳥取県、鳥取市、岡山市、広島県、山口県、広島市、岡山市、国土交通省中国地方支庁局  
〔分科〕鳥取県建設技術センター、〔公財〕鳥取県建設技術センター、〔公財〕岡山県建設技術センター、〔一社〕山口県建設技術センター  
中国土木学会中国支部、建設協会中国ブロック協議会、〔一社〕中国建設私研会、〔一社〕日本建設業協会  
〔一社〕日本道路建設協会、〔一社〕プレストレスト・コンクリート協会、〔一社〕日本建設協会  
〔一社〕西院コンサルタンツ協会、〔一社〕日本建設機械工協会、〔一社〕全国コンクリート協会、〔一社〕日本設備協会  
〔一社〕全国住宅設備協会、〔一社〕日本建築機械協会、〔一社〕全国道路建設・標示協会  
〔一社〕建設電気技術協会、〔一社〕日本建設協会  
〔事務局〕国土交通省 中国技術事務所

共催：〔分科〕地盤工学中国支部、〔分科〕土木学会中国支部、〔分科〕日本建設協会中国支部

中国地方建設技術開発交流会は下記団体の継続学習制度（CPOプログラム）の認定を受けております。（協賛）  
〔一社〕全国建設技術協会連合会、〔一社〕全国土木学会中国支部、〔一社〕日本建設協会  
〔分科〕日本建設協会連合会、〔一社〕建設コンサルタンツ協会

建設系CPO協議会に参加する下記団体については、CPO単位相互承認制度をご利用ください。（協賛）  
〔分科〕空気調和・衛生工学、〔分科〕地盤工学、〔一社〕全国上下水道コンサルタント協会、〔分科〕日本建設協会  
〔一社〕森林・自然環境研究所教育会、〔分科〕土木学会中国支部、〔一社〕全国地質調査協会連合会  
〔一社〕日本建設7セメント協会、〔分科〕日本建設協会中国支部、〔分科〕日本都市計画学会、〔分科〕農業農村工学学会



# 中国地方建設技術開発交流会

## 2014 島根県会場



安心・安全な社会を目指して  
 ~社会資本の老朽化対策  
 及び防災・減災への取り組みへ



開催日：平成26年10月23日(木) 場所：くにびきメッセ  
 入場無料 事前申し込み不要 島根県松江市学園南1-2-1

### タイムスケジュール

13:00	開会挨拶	島根県土木部次長 山岡 雄二
13:05	基調講演	
	「強雨の発現にみられる変動傾向と地域性－地球温暖化との関係から」	島根大学法文学部 教授 田坂 郁夫
13:55	休憩	
14:05	「未利用資源のコンクリートへの有効利用」	松江工業高等専門学校 教授 高田 龍一
14:30	「路面下空洞調査の現状報告」	国土交通省 中国技術事務所 維持管理技術課長 高崎 修
14:55	「傾斜型あと施工アンカーを用いた既存不適格コンクリート構造物の耐震補強工法の開発」	広島工業大学工学部 准教授 貞末 和史
15:20	休憩	
15:30	「現場発生材を有効活用できる擁壁2工法「エコボックスとブランチブロック」	(株)フジタ広島支店 石村 玄二
15:55	「斜め・水平施工を可能とする機械攪拌系地盤改良工法の開発」	日特建設(株) 技術本部 佐藤 潤
16:20	「亜硝酸リチウム内部圧入工によるコンクリート構造物の塩害補修について」	極東興和(株) 営業本部補修営業課 江良 和徳
16:45	「CAT大型発電機の活用」	日本キャピラー パワーシステム事業部 小野 浩俊
17:10	閉会挨拶	国土交通省中国技術事務所 秋山 良壮



主催  
 中国地方建設技術開発交流会 実行委員会 構成団体  
 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、広島市、岡山市、国土交通省中国地方整備局  
 (公財)鳥取県建設技術センター、(公財)島根県建設技術センター、(公財)岡山県建設技術センター、(一財)山口県建設技術センター  
 中国土木施工管理技術士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、(一社)中国建設経済会、(一社)日本建設業連合会  
 (一社)日本道路建設業協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(一社)日本橋梁建設協会  
 (一社)建設コンサルタント協会、(一社)日本建設機械協会、(一社)全国コンクリート製品協会、(一社)日本鉄鋼連盟  
 (一社)全国特定法面保固協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)全国道路標識・標示業協会  
 (一社)建設電気技術協会、(一社)日本理立浪浪協会  
 [事務局：国土交通省 中国技術事務所]

共催  
 (公社)地盤工学会中国支部、(公社)土木学会中国支部、(公社)日本技術士会中国支部

中国地方建設技術開発交流会以下記団体の継続学習制度(CPDプログラム)の認定を受けております。(順不同)  
 (一社)全国測量設計業協会連合会、(一社)全国土木施工管理技術士会連合会  
 (公社)日本建築士会連合会、(一社)建設コンサルタント協会

経歴系CPD協議会に加盟する下記団体については、CPD単位相互承認制度をご利用ください。(順不同)  
 (公社)空気調和・衛生工学会、(公社)地盤工学会、(一社)全国上下水道コンサルタント協会、(公社)日本造園学会  
 (一社)森林・自然環境技術者教育会、(公社)土木学会中国支部、(一社)全国地質調査業協会連合会  
 (一社)日本環境アセスメント協会、(公社)日本技術士会中国本部、(公社)日本都市計画学会、(公社)農業農村工学会



# 中国地方建設技術開発交流会

## 2014 岡山県会場



**安心・安全な社会を目指して**  
 ～社会資本の老朽化対策  
 及び防災・減災への取り組み～



開催日：平成26年10月14日(火) 場所：山陽新聞さん太ホール  
 入場無料 事前申し込み不要 岡山県岡山市北区柳町2-1-1

### タイムスケジュール

13:00	開会挨拶	岡山県土木部長 関沢元治
13:05	基調講演	
	「少子化時代におけるインフラ構造物の維持管理をどのように考えるのか」	岡山大学大学院 環境生命科学研究科 社会基盤環境学専攻 教授 西山 哲
13:55	休憩	
14:05	「河道内での植生動態予測モデルの開発と旭川下流河道への適用（仮称）」	岡山大学 環境生命科学研究科 准教授 吉田 圭介
14:30	「国道53号津山管内の供用40年以上のコンクリート舗装の維持補修の検討」	国土交通省 岡山国道事務所 管理第二課長 松元 洋之
14:55	「備讃瀬戸環境修復に向けた取り組み状況について」	国土交通省 宇野港湾事務所 港湾施設監査官 荒木 達也
15:20	休憩	
15:30	「腐食が進行した無塗装耐候性鋼材に対する補修技術の体系的高度化」	山口大学大学院 理工学研究科 教授 麻生 稔彦
15:55	「安藤ハザマが進める「CIM」活用 ～3次元計測とモデリング～」	(株)安藤・間 技術研究所 先端技術研究部 黒台 昌弘
16:20	「フィールドビューモニター (FVM)」	住友建機販売(株)中四国総括部販売促進グループ 吉原 英志
16:45	「IT技術を活用したコンクリート構造物の維持管理支援システム (サムシング)」	東亜建設工業(株) 技術研究開発センター 網野 貴彦
17:10	閉会挨拶	国土交通省中国技術事務所 秋山 良壮



主催  
 中国地方建設技術開発交流会 実行委員会 構成団体  
 鳥取県、鳥取県、岡山県、広島県、山口県、広島市、岡山市、国土交通省中国地方整備局  
 (公財)鳥取県建設技術センター、(公財)鳥取県建設技術センター、(公財)岡山県建設技術センター、(一財)山口県建設技術センター  
 中国土木施工管理技術士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、(一社)中国建設私済会、(一社)日本建設業連合会、  
 (一社)日本道路建設協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(一社)日本橋梁建設協会、  
 (一社)建設コンサルタント協会、(一社)日本建設機械業協会、(一社)全国コンクリート製品協会、(一社)日本鉄橋連盟  
 (一社)全国特定技術者協会、(一社)日本建設業協会、(一社)全国道路局・橋梁協会、  
 (一社)建設電気技術協会 (一社)日本建設協会  
 (事務局：国土交通省 中国技術事務所)  
 共催  
 (公社)建設工学会中国支部、(公社)土木学会中国支部、(公社)日本技術士会中国本部  
 中国地方建設技術開発交流会は下記団体の継続学習制度(CPDプログラム)の認定を受けております。(概不問)  
 (一社)全国消費設計士会連合会、(一社)全国土木施工管理士会連合会、  
 (公社)日本建設業協会、(一社)建設コンサルタント協会  
 建設業CPD協議会に加盟する下記団体については、CPD単位相互累積制度をご利用ください。(概不問)  
 (公社)気候調和・衛生工学会、(公社)地盤工学会、(一社)全国上下水道コンサルタント協会、(公社)日本造園学会  
 (一社)森林・自然環境技術者教育会、(公社)土木学会中国支部、(一社)全国地質調査協会連合会、  
 (一社)日本環境アセスメント協会、(公社)日本技術士会中国本部、(公社)日本都市計画学会、(公社)農業農村工学会



# 中国地方建設技術開発交流会

## 2014 広島県会場



安心・安全な社会を目指して  
～社会資本の老朽化対策  
及び防災・減災への取り組み～



開催日：平成26年10月31日(金)

場所：広島県民文化センター

入場無料 事前申し込み不要

広島県広島市中区大手町1-5-3

### タイムスケジュール

13:00	開会挨拶	広島県土木局長 児玉 好史
13:05	基調講演 「社会基盤施設の安全性・信頼性と経済性（仮称）」	広島工業大学 名誉教授 中山 隆弘
13:55	休憩	
14:05	「平成26年広島豪雨災害について（仮称）」	土木学会・地盤工学会 平成26年広島豪雨災害合同緊急調査団長（広島大学教授）土田 孝
14:55	「太田川高瀬護岸の健全度評価」	国土交通省 太田川河川事務所 管理第一課長 丸下 淳一
15:20	休憩	
15:30	「ヘドロ堆積する河岸での撤収を必要としないヘドロ浄化能力を持つ作業場構築技術の開発」	広島大学大学院 工学研究院 准教授 日比野 忠史
15:55	「後施工セラミック定着型せん断補強鉄筋（CCb）工法」	カジマ・リノバイト(株) 技術部 豊田 要
16:20	「ポルトランドセメントを使用しない環境配慮コンクリート」	大成建設(株) 技術センター 土木技術研究所 大脇 英司
16:45	「4Dソーナーシステム（仮称）」	五洋建設(株) 土木部門 土木本部 船舶機械部 真鍋 匠
17:10	閉会挨拶	国土交通省中国技術事務所 秋山 良壮



主催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会 構成団体  
鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、広島市、岡山市、国土交通省中国地方整備局  
〔公財〕鳥取県建設技術センター、〔公財〕島根県建設技術センター、〔公財〕岡山県建設技術センター、〔公財〕山口県建設技術センター  
中国土木工学管理技術士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、〔一社〕中国建設弘河会、〔一社〕日本建設業連合会  
〔一社〕日本道路建設協会、〔一社〕プレストレスト・コンクリート建設業協会、〔一社〕日本橋梁建設協会  
〔一社〕建設コンサルタント協会、〔一社〕日本建設機械施工協会、〔一社〕全国コンクリート製品協会、〔一社〕日本鉄鋼連盟  
〔一社〕中国特定産品改良協議会、〔一社〕日本造園建設協会、〔一社〕全国道路保潔・指示要協会  
〔一社〕建設電気技術協会、〔一社〕日本埋立及築込協会  
〔事務局〕：国土交通省 中国技術事務所  
共催：〔公社〕地盤工学会中国支部、〔公社〕土木学会中国支部、〔公社〕日本技術士会中国本部  
中国地方建設技術開発交流会は下記団体の継続学習制度（CPDプログラム）の認定を受けております。（期不同）  
〔一社〕全国測量設計業協会連合会、〔一社〕全国土木施工管理技術士会連合会、  
〔公社〕日本建築士会連合会、〔一社〕建設コンサルタント協会  
建設系CPD協議会に加盟する下記団体については、CPD単位相互承認制度をご利用ください。（期不同）  
〔公社〕空気調和・衛生工学会、〔公社〕地盤工学会、〔一社〕全国上下水道コンサルタント協会、〔公社〕日本造園学会  
〔一社〕再林・自然環境技術開発研究会、〔公社〕土木学会中国支部、〔一社〕全国地質調査業協会連合会、  
〔一社〕日本環境アセスメント協会、〔公社〕日本技術士会中国本部、〔公社〕日本都市計画学会、〔公社〕農業農村工学会



# 中国地方建設技術開発交流会

## 2014 山口県会場



**安心・安全な社会を目指して**  
 ~社会資本の老朽化対策  
 及び防災・減災への取り組み~



開催日：平成26年10月28日(火) 場所：山口県健康づくりセンター  
 入場無料 事前申し込み不要 山口県山口市吉敷下東3-1-1

### タイムスケジュール

13:00	開会挨拶	山口県土木建築部審議監 林 茂幸
13:05	基調講演	
	「社会基盤のリノベーションに関する山口大学工学部の取り組み（仮称）」	山口大学 工学部長 進士 正人
13:55	休憩	
14:05	「道路交通安全施設の事業評価のための基礎的研究」	山口大学大学院 理工学研究科 准教授 榊原 弘之
14:30	「平成25年7月28日 山口・島根豪雨における萩市須佐地区の災害対応復旧について」	国土交通省 山口河川国道事務所 道路管理第二課長 福井 雄二
14:55	「河川および道路構造物の長期安全監視手法の開発」	山口大学大学院 理工学研究科 教授 清水 則一
15:20	休憩	
15:30	「急傾斜地災害復旧現場における無人化施工」	(株)熊谷組 土木事業本部機材部 坂西 孝仁
15:55	「早期交通開放型コンクリート舗装の施工報告」	(株)佐藤渡辺 亀田 峰雪
16:20	「可搬式補助動力装置（ネオアシスター）」	(株)豊国エンジニアリング 山根 広宣
16:45	「老朽化吹付法面を再構築するニューレスプ工法」	日特建設(株) 技術本部 中山 守人
17:10	閉会挨拶	国土交通省中国技術事務所 秋山 良壮



主催：  
 中国地方建設技術開発交流会 実行委員会 構成団体  
 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、広島市、岡山市、国土交通省中国地方整備局、  
 (公財)鳥取県建設技術センター、(公財)島根県建設技術センター、(公財)岡山県建設技術センター、(一財)山口県建設技術センター  
 中国土木施工管理技士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、(一社)中国建設弘済会、(一社)日本建設業連合会、  
 (一社)日本道路建設協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(一社)日本橋梁建設協会、  
 (一社)建設コンサルタント協会、(一社)日本建設機械施工協会、(一社)全国コンクリート製品協会、(一社)日本鉄骨連盟、  
 (一社)全国特定法面保護協会、(一社)日本道路建設協会、(一社)全国道路修繕・標示協会、  
 (一社)建設電気技術協会、(一社)日本建設測量協会  
 [事務局 国土交通省 中国技術事務所]  
 共催：  
 (公社)地盤工学会中国支部、(公社)土木学会中国支部、(公社)日本技術士会中国本部  
 中国地方建設技術開発交流会は下記団体の建設学習制度(CPDプログラム)の認定を受けております。(順不同)  
 (一社)全国測量設計業協会連合会、(一社)全国土木施工管理技士会連合会、  
 (公社)日本建築士会連合会、(一社)建設コンサルタント協会  
 建設系CPD協賛会に加盟する下記団体については、CPD単位相互承認制度をご利用ください。(順不同)  
 (公社)空飛脚和・衛生工学会、(公社)地盤工学会、(一社)全国上下水道コンサルタント協会、(公社)日本造園学会  
 (一社)森林・自然環境技術者教育会、(公社)土木学会中国支部、(一社)全国地質調査協会連合会、  
 (一社)日本環境アセスメント協会、(公社)日本技術士会中国本部、(公社)日本都市計画学会、(公社)農業農村工学会